

アンチバイオグラムの見方

外来患者データ

平塚共済病院 アンチバイオグラム 2024年版

：感受性80%以上

内服薬			ペニシリン系		セフェム系		マクロライド系	3世代セフェム	
	株数	バクタ	オーグメンチン	アモキシシリン	ケフレックス	ケフラル	クラリスロマイシン	セフカベン+PI	リファンピシン
E. coli	317	87%	スルバシリン	80%	96%	96%		100%	
E. coli ESBL	61	66%		31%					
K. pneumoniae	148	96%		93%	99%	99%		99%	
K. pneum ESBL ☆	9								
P.aeruginosa	156								
S. pneumoniae	29	62%		100%					
Haem influenzae	64	57%		69%	100%	100%	69%		
S. aureus	141	100%		99%					99%
S. aureus MRSA	82	99%							100%

当該細菌の抗菌薬感受性率（‘感受性あり’の割合）
について確認出来る

例

当院で2024年に外来で検出された

E.coli（大腸菌）はアモキシシリンに感受性がある

菌は80%であった。